

# Tidal Enterprise Scheduler : SNMPTraps の送信のトラブルシューティング

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[解決策](#)

[設定 チェック](#)

[トラップが送信されたことを確認して下さい](#)

[トラップを受け取らない宛先 システム](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、SNMP トラップを送信している Tidal Enterprise Scheduler ( TES ) での問題に関する基本的なトラブルシューティングのヒントを紹介します。

## 前提条件

### 要件

- トラップ受信システムと、これらのシステムがトラップの受信に使用するポート番号のリスト。
- TES システム master.props のファイルを編集するか、またはマスターの設定ディレクトリのファイルを作成する権限/能力
- このような設定を行った後に TES システムを再起動できる権限/能力
- SNMPトラップを受け取る機能のはたらく TES システムおよび 1つ以上のシステム

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Tidal Master ( Windows または Unix ) に基づくものです。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 解決策

## 設定 チェック

次の手順を実行します。

1. Tidal Enterprise Scheduler で指定どおりに SNMP コンフィギュレーション ファイルをチェックして下さい: SNMP の設定。その資料で定義される 2 つのメソッドの 1 つだけが使用する必要があることに注目して下さい。両方とも使用される場合、予想外の結果は引き起こされる場合があります。
2. コンフィギュレーション ファイルがマスターに正しく読み込まれたことを確認して下さい。マスターで、メニューから **アクティビティ > 設定 スケジューラー** を選択して下さい。Logging タブから、イベント マネージャログを **高いデバッグ** に設定し、『OK』をクリックして下さい。以前の値に注意して下さいそうすればそれはリセットされた以降である場合もあります。通常、それは厳しいです。最新マスター ログファイルを検査し、このエラーを探して下さい:

```
Could not parse snmp configuration file: Content is not allowed in prolog.
```

これは snmpconfig.xml ファイルにエラーがあることを示します。これを訂正し、マスターを再起動して下さい。エラーが行ったら、以前の値に水平なイベント マネージャログをリセットして下さい。

## トラップが送信されたことを確認して下さい

マスターがトラップを送信するように試みたことを確認するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. マスターで、メニューから **アクティビティ > 設定 スケジューラー** を選択して下さい。
2. Logging タブから、イベント マネージャログを **高いデバッグ** に設定し、『OK』をクリックして下さい。以前の値に注意して下さいそうすればそれはリセットされた以降である場合もあります。通常、それは厳しいです。
3. マスター ログファイルでは、これらと同じようなエントリを探しま (、当然、システム一意性を可能にします ):

```
enter: snmp handle(ActionSNMP: 9)
enter: snmp execute(ActionSNMP: 9)
try to send SNMP trap message
SNMP job trap is sent to host 'vlillico_4.tidalsoft.local'. Alert ID is '4'
SNMP trap message is sent.
SNMP trap is sent successfully. Snmp ID : 9
exit: snmp execute(ActionSNMP: 9)
Executed action Action: 9
```

これらのメッセージはそれがマスター トラップを送信したことを示します。この行の正確な宛先はコンフィギュレーション ファイルはそれでエラーが含まれているかもしれませんが ( [設定 チェック](#) セクションを参照して下さい ):

```
No IP address accessable for SNMP manager, hostname = 'localhost'
```

4. テストするこれが完了した、以前の値に水平なイベント マネージャログをリセットして下さい。

## トラップを受け取らない宛先 システム

宛先 システムが確認されたトラップを受け取らなければ上を使用して送信 されますように、これはチェックする必要があります:

- ルーティングの問題—完全な宛先ホストに「PING」か「tracert」を ( Unix の「traceroute」 ) 正常にします。
- ファイアウォール ルール—SNMPトラップは 162 の宛先ポートと UDP を使用して ( 上記リストに記載されている TES SNMP 設定で変更されて ) 送信 されます。 マスターのローカル ( ソフトウェア ) ファイアウォールを両方受信ホスト、またインフラストラクチャ レベル ( ハードウェア ) ファイアウォール チェックすれば。

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)